



## 「シナリオアナリスト基礎講座」

～ プロデューサー視点でのシナリオ分析の黄金則 ～  
セミナー開催のご案内

シナリオは舞台、映画、アニメーション、ゲーム、テレビ番組など、ストーリー性を持つエンターテインメントコンテンツの制作には欠かせない、いわば制作指示書であり、仕様書でもあります。シナリオが映像化されどんな商品価値を持つようになるかを、シナリオの段階で判断するのは、かなりの経験者でも難しいものです。シナリオの客観的な分析・評価法は超大作の多いハリウッドで生まれましたが、今回のセミナーは更に新しい手法を取り入れたものです。できるだけアナの少ない、国際競争力のある作品を制作するためには、シナリオ段階での論理的な分析・評価が欠かせません。ぜひご参加ください。

### Seminar 1: 前編 映像シナリオの構造と共通ルール

「シナリオを面白くするための諸原則とは？」

### Seminar 2: 後編 映像シナリオの分析・評価手法

「シナリオ分析に必要な諸要素とは？」

#### ◆講師:金子 満 教授 (東京工科大学大学院)

フジテレビの制作部、映画部(「木枯らし紋次郎」(映像京都)、「新撰組」(東映)など、多くの時代劇を担当)を経て、アメリカ MGM スタジオで「ドクトルジバゴ」のデイヴィッドリーン、「拳銃無宿」のヴィンセントフェネリー組に配属、帰国後 CG スタジオ「JCGL」を創立、アメリカでメトロライトスタジオを創設、「トータルリコール」の特殊効果(アカデミー特別視覚効果賞)やコンピュータ・アニメ制作システムを開発、帰国後、慶応義塾大学 SFC 教授を経て、現在、東京工科大学大学院情報メディア研究科教授、学術博士(東京工業大学)。著書に『映像コンテンツの作り方』、『シナリオライティングの黄金則』など。

#### <開催概要>

日 時:平成 23 年 3 月 24 日 (木) 14:00 ~ 17:00 (18:00 ~ 交流会)  
3 月 25 日 (金) 10:00 ~ 13:00

場 所:松竹撮影所内 立命館松竹スタジオ教室 (事務所棟 2 階)  
〒616-8152 京都市右京区太秦堀ヶ内町 12-9

対象者:コンテンツ産業(映像・ゲーム等)関係者、プロデューサーやライターを目指す学生や若手クリエイターの方々

参加費: 無料 定員: 50 名 (先着順:定員になり次第締め切らせていただきます。)

主 催: NPO 法人映像産業振興機構 太秦クリエイター支援拠点 (UZU)

締め切り:平成 23 年 3 月 17 日 (木)

お問合せ: NPO 法人映像産業振興機構

太秦クリエイター支援拠点 (UZU) (075-432-7340) 担当: 原田、中谷